

福井県立大学創造農学科と連携した農遊フィールドワーク開催要領

1 目的

福井の農村に若者が回遊する仕組みを作るためには、農村の新たな魅力を同じ若年層の目線で再発掘し、情報発信に繋げていく必要がある。

そこで、農業ビジネスに関心の高い福井県立大学創造農学科の学生に現地をフィールドワークしてもらい、各地域の農村の魅力を再発掘してもらうとともに、大型直売所等から農村に回遊してもらい仕組みづくりへのアイデアを募る。

2 実施内容

県立大学のカリキュラムの一環として、創造農学科1年生27名により下記を実施

①フィールドワーク

- ・ 県内4コース（下記のコース案）に分かれてフィールドワーク実施
（昼食をはさんで1日かけてフィールドワーク）
- ・ 開催日：11月17日（火）

②発表会

- ・ フィールドワークの結果についてグループごとに発表
- ・ 開催日：12月予定

3 コース

<コース①>南越前町コース

玉村屋（農家民宿）見学→昼食（土の駅今庄）→つるし柿体験（杉休）

<コース②>坂井あわらコース

ピアファーム（ブドウ狩り園）見学→昼食（なみまちカフェ）→石鹼づくり体験（あわら市観光協会）

<コース③>福井（越前海岸）コース

志野製塩所（農業・製塩業）見学→昼食（志野製塩所）→越前海岸盛り上げ隊との交流会

<コース④>勝山コース

小原ECOプロジェクト見学→昼食（縄文の里）→道の駅かつやま 見学